

(有)YGK



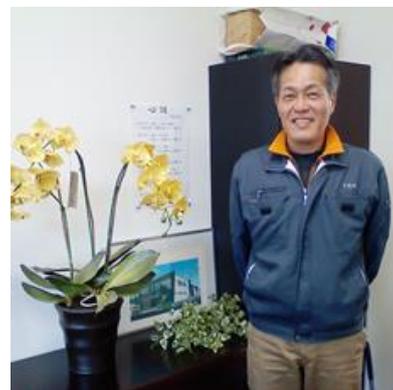
会社建物外観

<主な業務内容>

金属機械加工業

<KES ステップ2登録日>

2008年3月



矢野社長・環境管理責任者

今回お邪魔したのは、熊本市にある(有)YGKです。

各種のマシニングセンター等を保有し、長尺・細長い製品の精密機械加工を得意としています。

なお、YGKとは、矢野（Y）技術（G）工業（K）とのことです。

きっかけ

環境活動は、事業所にとって必須になってきている。しかし職場では環境は目に見えにくい。目に見えにくい点が改善されれば、経営体質向上にもつながる。との考えで、お客様から推奨のあった KES を導入されています。

環境活動を6年間展開することによって、環境意識の高揚や環境改善が進んでいますが、さらに5Sの推進やムリ・ムダ・ムラの削減ひいては品質・歩留向上等にもつなげる活動にしたいとのことです。

そのために、物の見方・考え方の方向付け・浸透またルールの確実な実践や良い事例の水平展開等、KESシステムを基本に、自立する社員集団を目指されています。



工場風景

環境改善の取組み

これまで、目標として電気・水・自動車燃料・紙・包装材の使用量削減、周辺の清掃活動を設定されています。当初、管理指標は絶対量でしたが、生産量の変動に左右されやすいため、途中で生産金額当たりの原単位に見直されています。

しかし、原単位でも生産量の変動に左右されることも多く、最近では毎年の新たな施策の計上と確実な実践に重点を変えようとしています。

これまでの改善施策としては、屋上へのソーラー25kW の設置、自動販売機の1台撤去と省エネ型（電気のピークシフト、魔法瓶型等）への更新、化学物質の適切な発注・在庫管理、廃油タンクの漏れ対策としてオイルフェンスの設置、自己評価員の養成などがあります。



環境改善活動掲示板



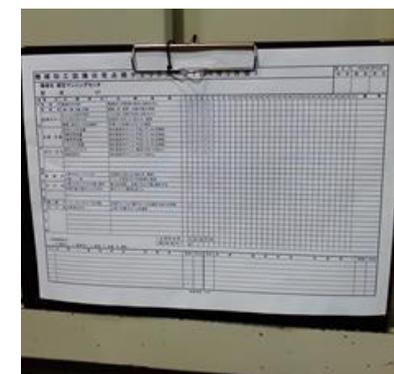
省エネ型自動販売機

これからの環境活動

最近では、活動のマナー化も感じており、活動をステップアップして、より効果が見える目標設定にするにはどうするかが課題とのこと。

他社での活動情報や環境動画を環境教育で継続して学び、社員の「気づき力」を高めようとしていました。

また、設備が多いので設備管理をより徹底することによる環境負荷の削減と生産性向上を図りたいとのことでした。



設備管理チェック表

退職した社員も時々立ち寄られるとのこと。審査当日も KES を導入・立ち上げた当時の環境管理責任者が訪問されており、暖かい雰囲気職場であることを感じました。

名刺に KES のロゴマークまた会社の入り口に KES 登録証があり、他社へも KES を紹介頂いています。地域で KES の仲間が拡大することを期待します。

貴重なお時間取材へのご協力いただき、本当にありがとうございました。